



コロナ禍のタイトな日程の中

令和3年度本予算の年度内成立を実現！

連日TVでも放送されましたが、令和3年度本予算案の審議が衆議院・予算委員会及び理事会で行われました。1か月半にわたる長い審議を経て、3月2日に衆議院で可決し、令和3年度本予算は年度内(3月31日まで)に成立することが決まりました。

もちろん新型コロナウイルス感染症への対策が最重要課題であります。今年度の予算は、医療分野に十分配慮をしつつも、経済や雇用対策も講じながら、コロナ禍を乗り越えるという大事な予算であります。

コロナ対策、そして、アフターコロナの時代を見据えた重要な106兆円の予算を国民の皆様にも一日も早く届けるため、かねだ代議士は、予算委員長として、円滑・円満に委員会運営を行い、コロナ禍でタイトな審議日程の中、神業とも言える本予算の年度内成立を達成しました。

1か月半にわたる、かねだ予算委員長の委員会での様子をご紹介します。



本会議で、予算の審議経過について委員長報告をする金田委員長



1か月半に及ぶ、連日の委員会や理事会で、令和3年度本予算案の審議が行われました。



3月2日、委員会で予算案が可決され、一礼する菅総理と閣僚ら。その後の衆院本会議でも、かねだ委員長の報告のもと、予算案が可決され、早期の様々な支出が可能となる年度内成立が決定しました。



委員会の前にはいつも理事会が開かれます。与野党の理事が、事前に沢山の協議を行います。



委員会の審議中に、野党理事が詰め寄ることも度々ですが、かねだ委員長は「サバキ良く」円満な進行に努めます。



1月18日から、第204回通常国会が開会。予算委員会で、令和2年度第3次補正予算案と令和3年度本予算案が審査、採決されました。

3月2日、本会議で令和3年度本予算が衆院を通過後、与党幹部が国会内で意見交換を。

(左より、柴山幹事長代理、林幹事長代理、下村政調会長、菅総理、二階幹事長、野田幹事長代行、山口選対委員長、佐藤総務会長、**金田予算委員長**、麻生財務大臣、森山国対委員長、高木国対委員長(公明))



新型コロナウイルスへの対応をはじめ、景気や雇用の対策など、国民の皆様の命と暮らしを守るため、秋田の同郷出身の菅総理と一緒に、全力で取り組んでおります。

金田予算委員長へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします！

<各種SNSで、かねだ代議士の活動を紹介しております>

